

Styling Kit BP-06

リアルーフスポイラー No.MBP2600

取付・取扱説明書

AutoExe

A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2丁目15番8号
TEL: 03-6458-7251 FAX: 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ「スタイリングキットBP-06」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付けるときの注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。また、作業終了後には本書を必ずお客様にお渡しください。

ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明にしたがって作業を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の加工・改造・分解および、車両の改造は行わないでください。
2. 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験されている方、または当該経験者の監督下で作業が可能なる方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ㈱発行の整備書を参照に作業を行ってください。
4. 下記に記す適合車種以外には絶対に取付けしないでください。
5. 当製品はFRP製です。製造上の過程において、表面にプリスター（気泡）やピンホールが発生する場合があります。この場合は、ポリエステルパテなどで修正後、サフェーサーで下地処理を施してください。
また、製品の変形や表面の気泡発生の原因となりますので、塗装作業時には電熱器などで熱を加えないでください。
6. 両面テープ接着性能向上の為、両面テープ接着面は意匠面と同様に洗浄脱脂後、十分に足付け作業をして塗装を行ってください。
7. 製品の浮きや剥がれ防止のため、両面テープ接着時は十分に圧着してください。また、取付作業後24時間以内に洗車や雨天走行は絶対に行わないでください。
8. 当製品は塗装前に必ず取付け確認を行ってください。塗装後のクレーム、返品には一切応じかねますので、あらかじめご了承ください。

適合車種

MAZDA3 (BP系) ファストバック車

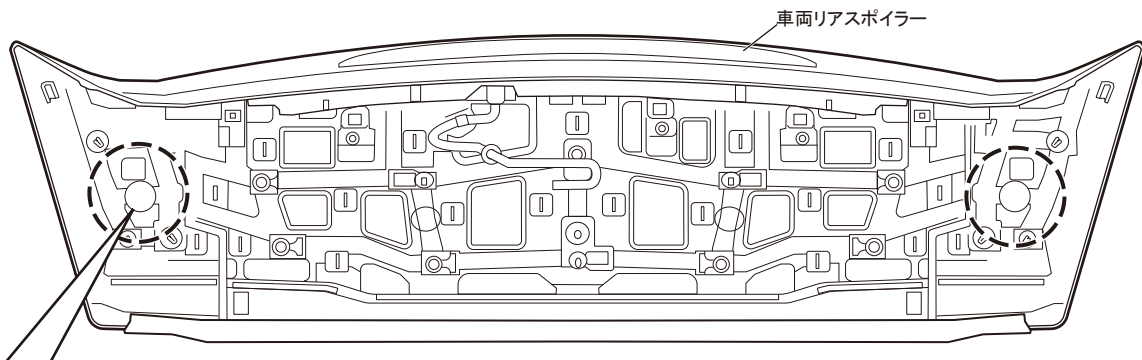
構成部品

No.	部品名称	仕様	数量	No.	部品名称	仕様	数量
①	リアルーフスポイラー	FRP製 白ゲルコート仕上げ	1	③	ペフシート	t2×5mm×1M	1
②	アプセットボルト	M5×15mm P=3	3	④	オーナメント	アルミ製	1

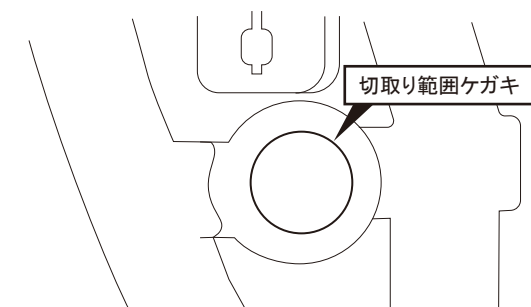
装着手順

1. 整備書を参照し、リフトゲートから車両リアスポイラーを取外します。
※スポイラーの取外し時、バックウインドガラスと車両リアスポイラーの隙間から、家庭用ドライヤー(1000～1200W)の温風で、クリップ付近を30 秒程度温めるとクリップが破損しづらくなります。
2. 図1を参照し、車両リアスポイラー両端2箇所の切り取り範囲ケガキの中心に、押しピンを刺しておきます。
3. 図2を参照し、ケガキに沿って座面を切り取り、サービホールを作ります。
※ドリルの刃が、座面表面から入り過ぎないように注意してください(目安は5mm)。
刃が入り過ぎると、車両リアスポイラー表面まで貫通してしまうおそれがあります。
4. 図3を参照し、取付け穴用のケガキの中心にポンチでマーキングし、車両リアスポイラー3箇所にφ6の穴開け加工をします。
※穴開け後は加工部位に残ったバリ、切り粉を除去してください。
5. 図4を参照し、①リアルーフスポイラー脚部裏面を洗浄脱脂してから③ペフシートを貼付けます。
6. 図5を参照し、②アプセットボルトを使用し①リアルーフスポイラーを車両リアスポイラーに取付けます。
7. 整備書を参照し、車両リアスポイラーをリフトゲートに復元します。
8. ①リアルーフスポイラー中央のオーナメント取付け部を洗浄脱脂し、④オーナメントを取付けて作業完了です。

図1 車両リアスポイラー穴開け位置



座面穴開け準備 (※図は左側です。右側も同作業)



隙間への切りくず落下防止のため、押しピン等をケガキの中心に突き刺します。

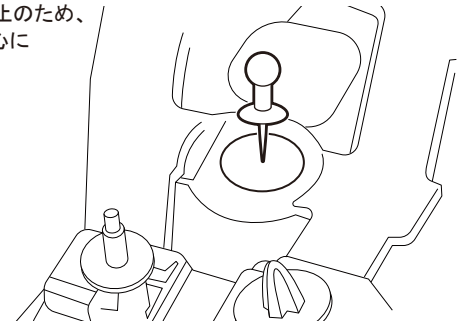
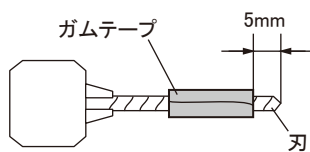


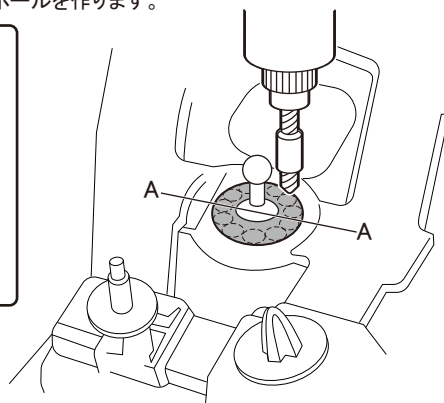
図2 座面の切取り

印の範囲をドリルで穴を開け、サービスホールを作ります。

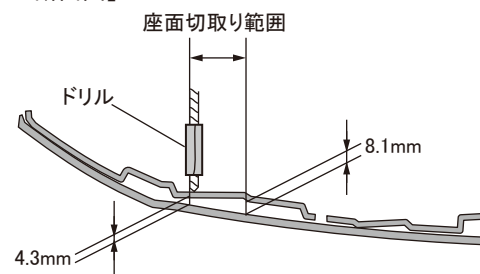
△穴開け加工時の注意



貫通防止のため、ドリルの刃には必ずゴムテープを巻いてください。

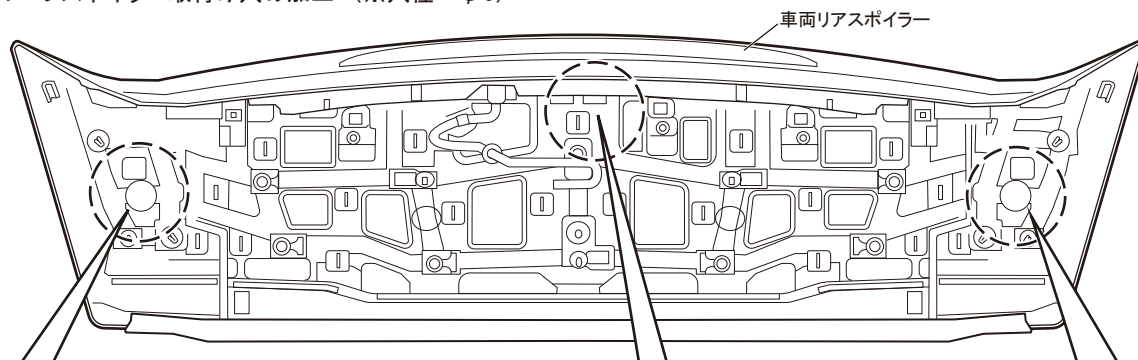


【A-A断面図】

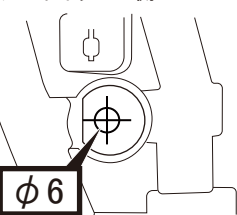


車両リアスポイラー表側にドリルが貫通しないよう注意して作業してください。

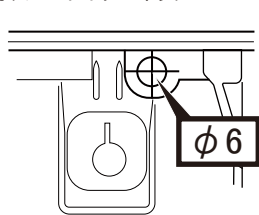
図3 リアルーフスポイラー取付け穴の加工 (※穴径 = $\phi 6$)



車両リアスポイラー左側



車両リアスポイラー中央



車両リアスポイラー右側

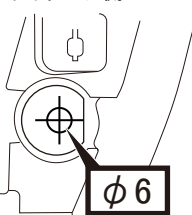


図4 脚部裏面

③ペフシートは、脚部後端部中央に5mm程度隙間をあけて貼付けてください。

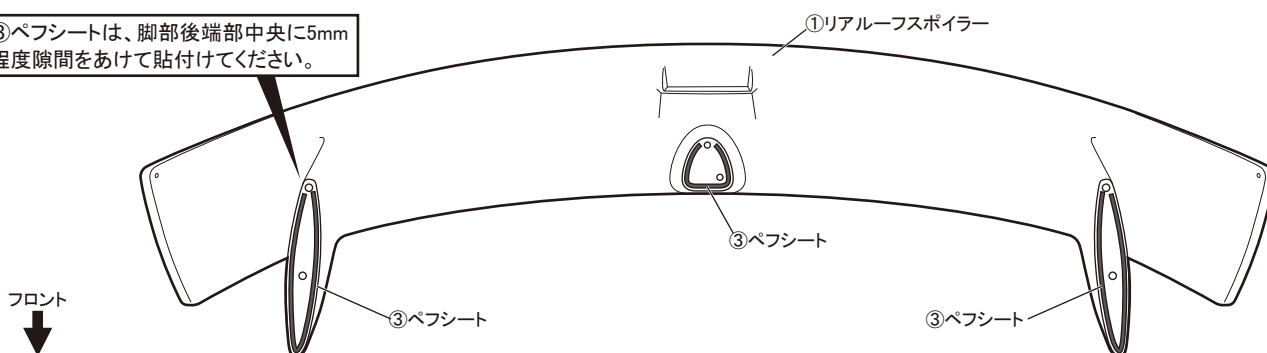


図5 ①リアルーフスポイラー取付け

